

旭川養護学校との交流学習

今年度から旭川養護学校との交流学習を始め、今回で3回目となります。この事業は、両校生徒の交流をとおして、相互理解を図り、豊かな人間関係を育むことを目的としています。

第1回交流学習は、9月14日（木）にこれまで長年にわたり交流されてきた旭川東栄高校さんと訪問しました。書道部が音楽に合わせてパフォーマンスを披露し、旭川養護学校の生徒と一緒に文字を書いたり、ポスターカラーや折り紙などで飾り付けをしました。



第2回交流学習は、11月16日（木）にボッチャを一緒に行いました。ボッチャとはヨーロッパで生まれたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。珍プレー・好プレーを出しながらお互いの親睦を深めました。



第3回交流学習は、12月12日（火）に実施しました。旭川永嶺高校の紹介や〇×クイズ、吹奏楽局を交え、音楽をとおした交流を行いました。クリスマスメドレーを一緒に歌ったり、「ソーラン節」や「風になりたい」等の曲に合わせて打楽器を使って合同演奏等を実施しました。会場の全員が心を一つにして、大変有意義な時間を過ごしました。

